


【AIRC Mail Magazine】

第532号(2025年12月1日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ*****

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. HOP ! 道北プログラムの開始について
2. 「道北あさひかわBizCafe」12月は18日（木）の開催です。
3. 2025年人材育成助成事業 12月29日が締切となります！
4. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
5. 旭川食品産業支援センター セミナーのご案内
6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(90)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵
7. 道北ビジネスプランコンテスト2025エントリー終了！

◇関係機関からのお知らせ◇

8. 12月11日（木）創造と改革「旭川まちづくりフォーラム」開催
9. SDGs実践セミナー「ガソリンスタンドがなくなってしまう！？」その時あなたは？ 12月15日開催
10. 2025.12.13-14 捨てる前に考える楽しさ アップサイクル体験イベント「キヅクきずくり展」
11. スマート農業推進フォーラム2025 in 北海道 12/9開催
12. ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（22次締切1月下旬）
13. 医療機器等関連製品産業参入研修会12月19日札幌開催
14. 北海道中小企業総合支援センターの専門家派遣事業開始のご案内

★ AMMコラム ★

12月になりました。クリスマスにまつわる雑学です。

サンタクロースと言えば・・・真っ赤な衣装に白いひげのおじさんを皆さんイメージしますよね？世界中の人々がイメージするこのルーツは実は「コカ・コーラ社」がアメリカ人画家と1931年に作り上げたものでした。それ以前はなんと緑や茶色の服を着たサンタさんもいたようです。・・・とAIに「コラムにつかえる小ネタ 12月」で検索したら教えてくれました。AIって便利ですね！忘年会のあいさつの小ネタにどうぞお使いください。（ちゃんとコカ・コーラさんのHPで確認もしていますので安心してお使いください）(J)

1. HOP ! 道北プログラムの開始について

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社PR TIMESと2025年10月15日に包括連携協定を締結。

道北地域の事業者の皆様に、同社のサービスを無料で使用いただける「HOP ! 道北プログラム」を開始しました。

道北エリアの事業者等がプレスリリース配信サービス「PR TIMES」を利用開始日から6ヶ月間、3件まで無料でご利用いただけます。

対象は、次のとおりとなります。

- ・法人または法人格を有する企業・団体・任意団体 及び個人事業主

- ・過去にプレスリリース配信サービス「PR TIMES」のご利用実績がない企業・団体・個人事業主（広告代理店等を通じたご利用のみの場合は可能）
- ・PR TIMESの定める審査基準・配信基準を満たす企業・団体・個人事業主及び旭川産業創造プラザより承認を得ている企業・団体・個人事業主
- ・旭川産業創造プラザ×PR TIMESプログラム専用の所定フォームを通じてお申し込みいただくこと

利用に関する詳しいお話は、企業支援グループまでお問合せください。

関連記事

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000001584.000000112.html>

2. 「道北あさひかわBizCafe」12月は18日の開催です。

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「道北あさひかわBizCafe」を開催します。
現地開催＆WEB同時配信です！終了後には名刺交換会などのお時間も用意しています（現地のみ）
。

■日時 2025年12月18日（木）18:30から

■セミナー

テーマ：青色申告による個人事業の記帳と決算について（財務）
講師：（旭川スマートビジネスコミュニティ会長 税理士 加藤博久 氏

■申込入力フォーム <https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴 ※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

・起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
・年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email [bizcafe\(at\)arc-net.or.jp](mailto:bizcafe(at)arc-net.or.jp)

■2025年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/varioussupport/bizcafe/>

3. 2025年人才育成助成事業 12月29日が締切となります！

技術者等の研修事業に対し、その経費を10万円上限、助成率1/2で助成します。
研修に参加する派遣研修事業、専門家の招聘による研修や指導を受ける自主研修事業があります。

フード塾や道総研ものづくり支援センターが行う短期実用化研修開発などでも活用が可能です。
予算の限り申請を隨時受付、審査を行っていきます。研修参加の2か月前を目標に、企業支援グループまでお問合せください。

<https://www.arc-net.or.jp/12973/>

4. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月の食品試験予定日は 12月8、15、22日（月）です。
<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。
公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

- 2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。
- 3、詳細は下記のHPをご覧ください。
<https://www.arc-net.or.jp/fosup/>
- 4、検査を希望される方は事前にご相談ください。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）
TEL：(0166) 68-2824 FAX：(0166) 68-2828
E-mail：fosup（※）arc-net.or.jp （※）を@に変えてください。

5. 旭川食品産業支援センター 1月セミナーのご案内

旭川市内でもち麦が栽培されていることを御存知ですか？

もち麦には、日本人に不足しがちな食物纖維が豊富に含まれており、血糖値上昇を抑え、腸内環境を整える効果が期待される水溶性のβ-グルカンが含まれています。

もち麦とはどのような食材なのか、またもち麦全粒粉の性質や加工特性などについて、お話しいただきます。もち麦を使用した試食をご用意する予定ですので、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。詳細はチラシをご確認ください。

<https://forms.gle/GGhsjb4UZNSQM9WU9>

↑Googleフォームよりお申込みが可能です。

■日 時：2026年1月20日（火）14：00～16：00

■講演内容：

（1）生産者の想いと今後の展望

株式会社北永農場 鶩尾 純氏

（2）北海道食品機能性表示制度「ヘルシーDo」の概要と機能性成分について
一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人氏

（3）もち麦粉と小麦粉のブレンド特性

地方独立法人北海道立総合研究機構

中央農業試験場 加工利用部 研究主任 竹内 薫氏

（4）もち麦全粒粉の特性と上手な活用方法

横山製粉株式会社 取締役開発部長 川原 修司氏

■場 所：旭川リサーチセンター2階 研修室

（旭川市緑が丘東1条3丁目1番3号）

■参 加 費：無料

■チラシ：<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2025/11/チラシ12月.pdf>

■セミナーのお申込・お問合せ先 旭川食品産業支援センター

お電話やメール、又はGoogleフォームよりお申し込みください。

E-mail：fosup（※）arc-net.or.jp （※）を@に変えてください。

電話番号：0166-68-2824

6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(90)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

冬はノロウイルスの流行期

今年の冬もノロウイルスの事故件数が上がっています。冬になるとノロウイルスに注意と言われる理由は、ノロウイルスは低温（0～10°C）で安定化し、感染力を長く保つのです。冬の乾燥した空気では、生き残りやすく、ドアノブや手すりなどの表面で数週間 感染力を維持します。普段以上に清掃に努め、清掃の最後には200～500ppmの次亜塩素酸ソーダ水で、拭き取り清掃してノロウイルスを殺したいものです。アルコールでは殺せません。忙しくなって製造量が増加しても、きっちりしたゾーニング、作業者の健康と衛生管理が実施できるようお願いいたします。HACCP運用の確認を再度行ってください。

7. 道北ビジネスプランコンテスト2025エントリー終了！

旭川産業創造プラザでは、道北ビジネスプランコンテスト開催協議会

(構成市町村：旭川市、稚内市、名寄市、士別市、留萌市、富良野市、東神楽町、東川町、鷹栖町（以下「6市3町」と言います。）)が実施する道北ビジネスプランコンテストのエントリーは終了いたしました。

現在、13件のエントリーがあり、2月21日（土）に開催される最終審査プレゼンテーションに向けた

申請の準備が進められています。皆さんに情報をご提示できるまで暫くお待ちください。

■スケジュール

- ・2025年11月14日（金）エントリーシート提出締切り
- ・2025年12月5日（金）応募締切り
- ・2025年1月中 一次審査結果通知
- ・2026年2月21日（土）最終審査プレゼンテーション、表彰式

■お問い合わせ

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター

TEL : 0166-73-9210

FAX : 0166-68-2828

E-mail : dbpc@arc-net.or.jp (旭川ビジネスプランコンテストお問い合わせ専用)

■詳細

<https://www.arc-net.or.jp/varioussupport/dbpc/>

◇関係機関からのお知らせ◇

8. 12月11日（木）創造と改革「旭川まちづくりフォーラム」開催

創造と改革主催「旭川まちづくりフォーラム」～アツギを考える！～次世代へつなぐ地域の事業の未来

日時 12月11日（木）18:00～20:00

対象 次世代へ事業をどうつなぐか、新たな挑戦や事業再構築のヒントを得たい方、事業後継や再構築支援の施策に関わる職業の方、地域の将来像や地域活性化に関心のある方など

第1部 五感を磨く「アツギ」

- ・三紘めじろ会（津軽三味線）
- ・「未来への思い」地元高校生ダンスショー

第2部 「アツギ」の実践例を知る

- ・講演 株式会社ダイマル（三重県桑名市）
tsunagu 古材事業 代表 西塚 卓郎氏
・激論！アツギ対談「地域を動かす仕掛け」
稻積 慧 氏（学校法人稻積学園副理事長）
桑野 紗耶加 氏（YASAKA代表, FMリベル）
西塚 卓郎 氏
ファシリテーター 越智 紅葉（創造と改革）
・質疑応答

申込方法（12月5日までに以下のフォームより申込ください。）

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSezUBsS8k-MQWVCK-0G41vwpWjQNJcNoLnH0fk5nlw3IB5d5Q/viewform>

主催 創造と改革

後援 旭川市、一般財団法人旭川産業創造プラザ

お問合せ 創造と改革 中川

<https://www.souzoutokaikaku.com/info/index.html>

9. SDGs 実践セミナー 「ガソリンスタンドがなくなってしまう！？」その時あなたは？ 12月15日開催

あなたのまちのエネルギーを支えるガソリンスタンド（SS）がなくなってしまったら、生活はどう変わるでしょうか。

SSの経営多角化、自治体・商工会との連携、観光や小売など異業種とのパートナーシップ。SDGsを手掛かりに、地域の未来を支えるSSの新しい価値と一緒に考えてみませんか？

主催：国立大学北海道国立大学機構 事務局経営企画課大学連携室

共催：国立大学法人北海道国立大学機構（小樽商科大学・帯広畜産大学・北見工業大学）

経済産業省北海道経済産業局

協力：一般財団法人旭川産業創造プラザ、旭川信用金庫、北洋銀行、北海道、

北海道銀行、北海道商工会連合会、北海道石油業協同組合連合会

北海道中小企業家同友会、公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

北海道よろず支援拠点

会場：旭川市大雪クリスタルホール 大会議室

旭川市神楽3条7丁目1-45 駐車場無料

内容

1 トークセッション

ファシリテーター 小樽商科大学ビジネススクール 准教授 泉 貴嗣氏

登壇者

株式会社ミウラ商会 代表取締役社長 三浦 洋範 氏

株式会社ハッピーツリーリー代表取締役社長 /富岡クリーニング代表 富岡 裕喜 氏

経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 資源・燃料課

総括係長 有田 宏基 氏

2 情報提供

SS等の経営支援に係る国の施策

経済産業省北海道経済産業局北海道よろず支援拠点他

申込み先

<https://ir.otaru-uc.ac.jp/survey/index.php/388614?lang=ja>

問合せ先

国立大学法人北海道国立大学機構 事務局経営企画課大学連携室

TEL : 0134-27-5255

E-mail: ice_jimu@office.otaru-uc.ac.jp

10. 2025.12.13-14 捨てる前に考える楽しさ アップサイクル体験イベント「キヅクきづくり展」

不要とされた素材に新しい命を吹き込み、プロダクトとして築き上げる「アップサイクルデザイン」の展示＆販売＆体験イベント

捨てるはずのモノが、ちょっとした発想の転換で魅力的な作品や商品へと生まれ変わる

その面白さと可能性を、クリエイターや企業のプロダクトを通じて体感してみませんか？

アップサイクルの楽しさを手軽に体験できるワークショップやトークイベントなどのコンテンツも用意しております

楽しみながら資源の有効活用を学び、環境や未来について考えるきっかけをお届けします。ご来場、お待ちしております。

詳細はこちらから

<https://design-asahikawa.jp/2025/11/21/awf-2-3-3-4-2-2-2/>

最新情報はこちら

https://www.instagram.com/asahikawa_design_gallery/

◆開催日

12月13日（土）～14日（日）
10:00～17:00（14日は16:00まで）

◆会場

デザインギャラリー
旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢

◆入場料

無料

◆クロストーク

12月13日（土）14:00～15:30
聴講無料

◆デザインワーク体験

12月14日（日）11:00～12:00
定員：10名（予約優先）、参加無料
ご予約はこちら>>
(デザインワーク体験申込フォーム)よりお申し込みください。

◆主催

旭川市地域おこし協力隊 上田カオル
https://www.instagram.com/asahikawa_design_gallery/
<https://www.instagram.com/copeto.design/>

◆共催

北海道アーツ＆クリエイション合同会社 横井昂也
(旭川デザインプロデューサー)

◆後援

旭川市
あさひかわ創造都市推進協議会
一般財団法人旭川産業創造プラザ

◆リーフレット

https://design-asahikawa.jp/wp-content/uploads/2025/11/2025%E3%82%AD%E3%83%85%E3%82%AF%E3%81%8D%E3%81%9A%E3%81%8F%E3%82%8A%E5%B1%95A4_pr.pdf

◆お問い合わせ

kaoruueda.design(at)gmail.com（上田まで）
※アドレス内（at）は@に置き換えてください。

11. スマート農業推進フォーラム2025 in 北海道 12/9開催

農林水産省北海道農政事務所では、農業従事者の減少が進む中、農業の持続的な発展や食料の安定供給の確保に資する「スマート農業」を推進するため、イベントを開催します。
本年度は、12月9日に旭川市を会場とし、スマート農業技術の生産現場における活用事例などを紹介するセミナーのほか、農業用ローンや自動操舵装置など20社を超える企業の出展によるスマート農業機械の展示会を開催します。
時節柄御多用とは存じますが、皆様の御参加を心からお待ちしています。

◆開催日 令和7年12月9日（火）

プレスリリース：https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/251031_1.html

申込フォーム：<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/smart2025.html>

案内チラシ：

https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/attach/pdf/251031_1-2.pdf

お問合せ先：生産支援課 スマート農業・技術G TEL 011-330-8807

12. ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（22次締切）

経済産業省では、ものづくり補助金の22次締切の公募を開始しました。

本補助金では、中小企業・小規模事業者等の生産性向上や持続的な賃上げに向けた新製品・新サービスの開発に必要な設備投資等を支援します。

■募集内容

【対象者】中小企業者、特定事業者の一部および一定要件を満たす特定非営利活動法人、社会福祉法人

【補助率】1／2または2／3

【補助上限額】

・製品・サービス高付加価値枠 750万円～2,500万円 ※従業員規模によって異なります

・グローバル枠 3,000万円 ※両枠ともに、大幅な賃上げを行う場合は上限額をさらに引き上げ

■公募期間

2025年1月30日（金）～4月下旬

■詳細については、公募要領等HPを参照ください。

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

13. 医療機器等関連製品産業参入研修会12月19日札幌開催

今後の成長が期待されているヘルスケア関連産業において、ものづくり技術やIT技術の活用が期待される医療分野への参入支援を目的として、研修会を開催します。

研修会では「道外における取組紹介」、「札幌医科大学附属病院の医療現場におけるニーズ紹介」を行い、希望する企業とのマッチングを行います。皆様のご参加をお待ちしています。

【概要】

◆日時：令和7年12月19日（金）14:00～17:00

◆会場：札幌医科大学基礎医学研究棟 5階 共通会議室（札幌市中央区南1条西17丁目）

◆対象：ヘルスケア関連産業への参入を検討している企業、すでに参入している企業、他

◆定員：会場 50名、オンライン 50名

◆参加費：無料

◆共催：北海道、札幌医科大学、ノーステック財団

◆内容：〈開会〉14:00

〈取組紹介〉 14:05～

「福島県の医療機器開発の取組と参入事例の紹介」

・ふくしま医療機器開発支援センター

事業企画推進部 部長 平山 和弘 氏

・株式会社朝日ラバー

代表取締役社長 渡邊 陽一郎 氏

〈ニーズ紹介〉 15:20～

「札幌医科大学附属病院の医療スタッフによるニーズ紹介」

（予定ニーズ：順不同）

1. サージカルテーピングカッター

2. 足趾圧迫力測定器

3. 画面サイズに合わせたタブレット版線分二等分課題

4. 給電式BLEビーコン搭載「スマート電源ケーブル」の開発

5. X線防護エプロン用インナーベスト（ディスポーザブル製品）

6. Neck Former（甲状腺CT撮影時のアーチファクト軽減用体位補助具）

7. 離床センサー

〈名刺・情報交換〉 16:20～

〈閉会〉 17:00

【申込期限】令和7年12月18日（木）17:00

※詳細については、以下URLをご覧ください。

ノーステック財団 ホームページ

https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_6170.html

※申込は、以下申込フォームよりお申込ください。

<https://forms.gle/dAT8DG4GHGzsQh8X6>

14. 北海道中小企業総合支援センターの専門家派遣事業開始のご案内

1. 【専門家派遣による伴走型経営力強化支援事業開始について】

事業計画策定や販路開拓をはじめ様々な経営課題に対して専門家を派遣し、地域支援機関等と連携して課題解決に向けた伴走支援を行います。

●支援対象者

- (1) 創業を予定する方
- (2) 道内中小企業・小規模事業者

2. 【専門家派遣による事業承継促進支援事業開始について】

円滑な事業承継を促進するため、専門家を派遣し、地域支援機関等と連携して課題解決に向けた伴走支援を行います。

●支援対象者

- (1) 事業承継を計画している中小企業・小規模事業者
- (2) 事業承継を今後進めたいと考えている中小企業・小規模事業者

3. 【1、2の共通事項】

●派遣内容

相談者と協議の上、それぞれの課題に応じた専門家を選定・派遣します。
(センター登録専門家より選定させていただきます)

【派遣専門家の例】

中小企業診断士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、行政書士、ITコーディネータ、技術士、

衛生管理や品質管理の指導員、フードマイスターなど

●専門家派遣回数（目安）

1社あたり2回程度

●派遣費用

無料

●申し込み方法

下記ホームページ掲載の「相談申込書」にご記入の上、メール、FAX等でご提出ください。

(WEBフォームによるオンライン申し込みも受付しております。)

●ホームページ https://www.hsc.or.jp/news/senmonkahaken_2025/

■問合せ先

〒060-0001

札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階

公益財団法人 北海道中小企業総合支援センター

経営支援部経営支援G TEL 011-232-2402

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★ * ☆ * ★